



10

おねりよくどう 尾根緑道

東京都町田市下小山田町字八幡平

町田市は、東京都の南端に位置し、縄文時代、弥生時代の遺跡が点在するほか、優雅な淡いピンクの大輪を咲かす2000年前の大賀ハスが咲くという古代の雰囲気をも合わせもつ街である。〔文化・観光〕
薬師池公園、本町田遺跡公園、大賀ハス田

町田市は東京都南部の多摩丘陵に位置するが、この緑道は市の中心地からは、やや西側の標高一〇〇メートル付近では最も高い場所に設けられている。その景観は、多摩丘陵はもちろん、富士山や丹沢の山々も一望できる良好な場所である。緑道には、桜を主体として植栽がなされ、しかも早咲き、中咲き、遅咲きと区別して植えられているので、長期間楽しむことができる。緑道には、四季に応じた花壇がつくられ、春の桜や菜の花のほか、秋にはコスモスなど年間を通して花を楽しむことができる。また、隣接している団地の街路樹や学校、広場に植えられている桜と合わせ、将来は桜の名所となるであろう。

